(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 1日

千葉県知事

熊 谷 俊 人 殿

提出者

住 所 千葉県印西市竜腹寺598-2

氏 名 竹内建設株式会社

代表取締役 竹内 一雅

電話番号 0476-97-1133

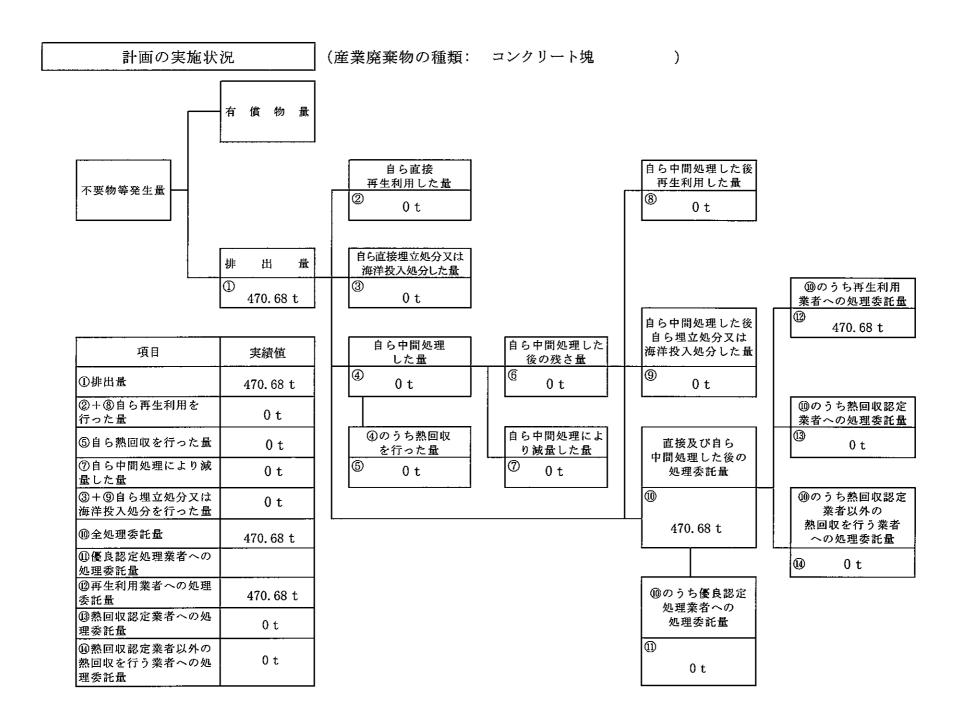
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和 4 年度の産業 廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	竹内建設株式会社
事業場の所在地	千葉県印西市竜腹寺598-2
事業の種類	大分類:建設業 中分類:総合工事業 小分類:一般土木建築工事業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月~ 令和5年3月

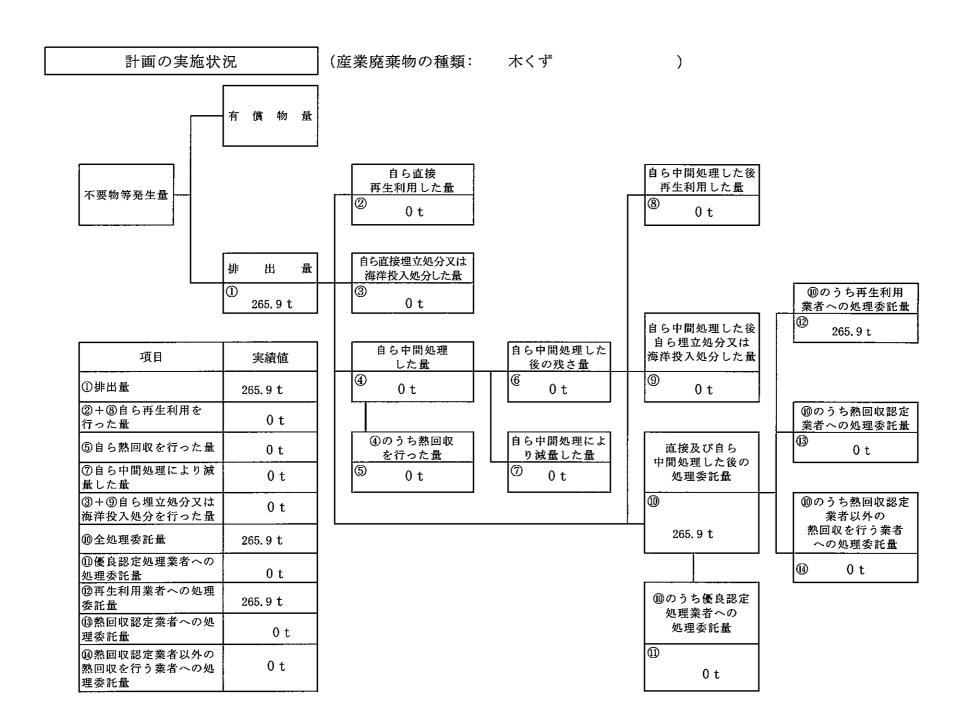
産業廃棄物処理計画における目標値

工人/01/1/ 1/7 C-工作 [11-4-1/ 0] 自 [[[
項目	目標値	項目	目標値	
排 出 量	2, 758. 8 t	全処理委託量	2,758.8 t	
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2, 758.8 t	
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	
※事務処理欄				

(日本工業規格 A列4番)

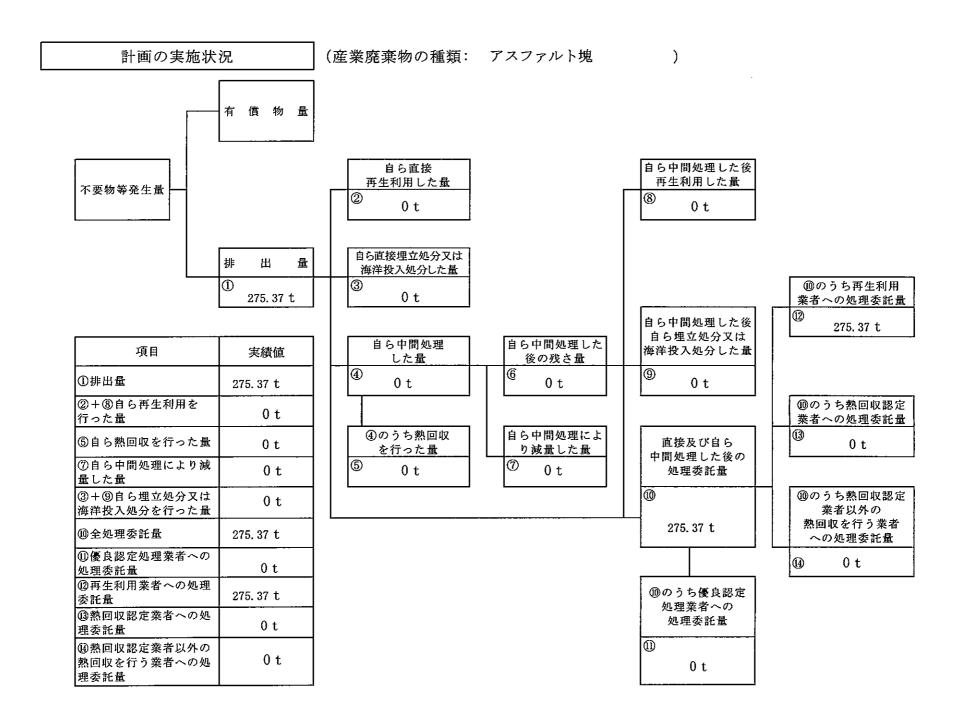


,

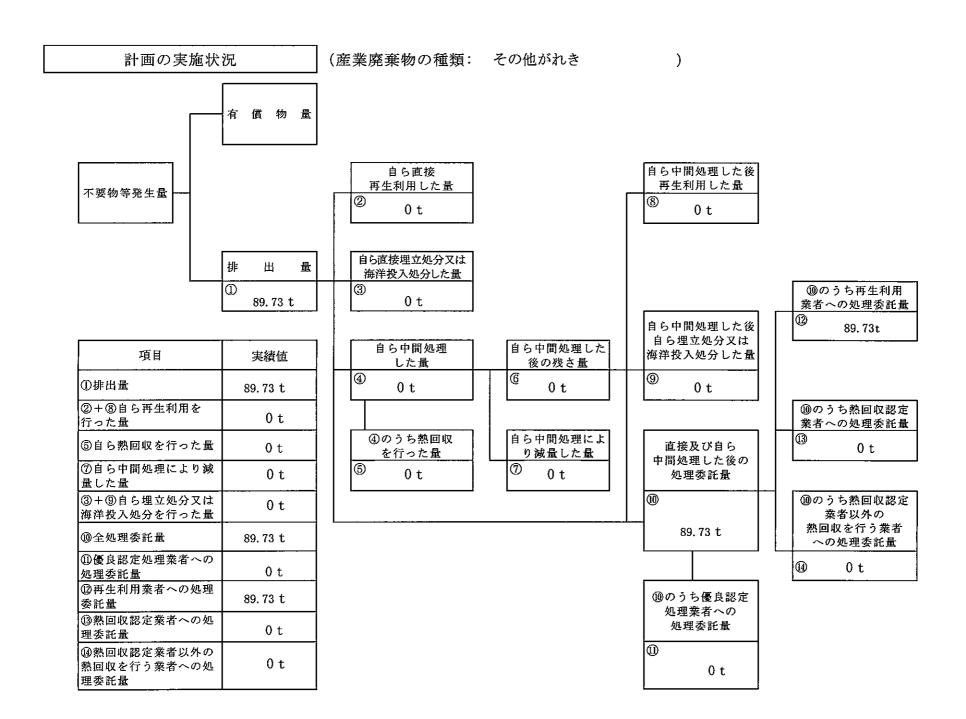


,

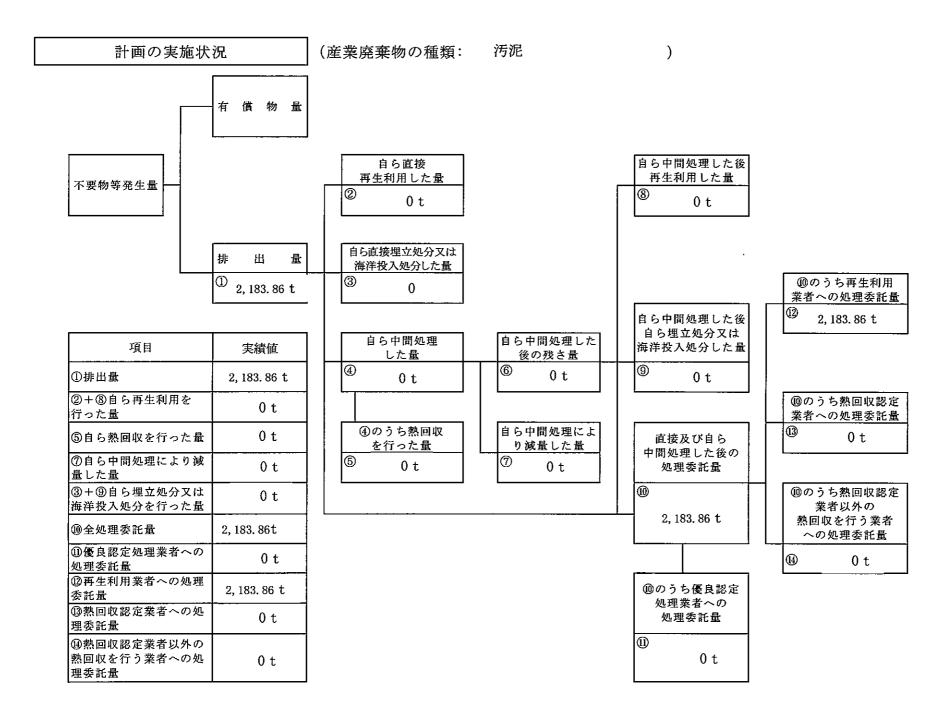
.



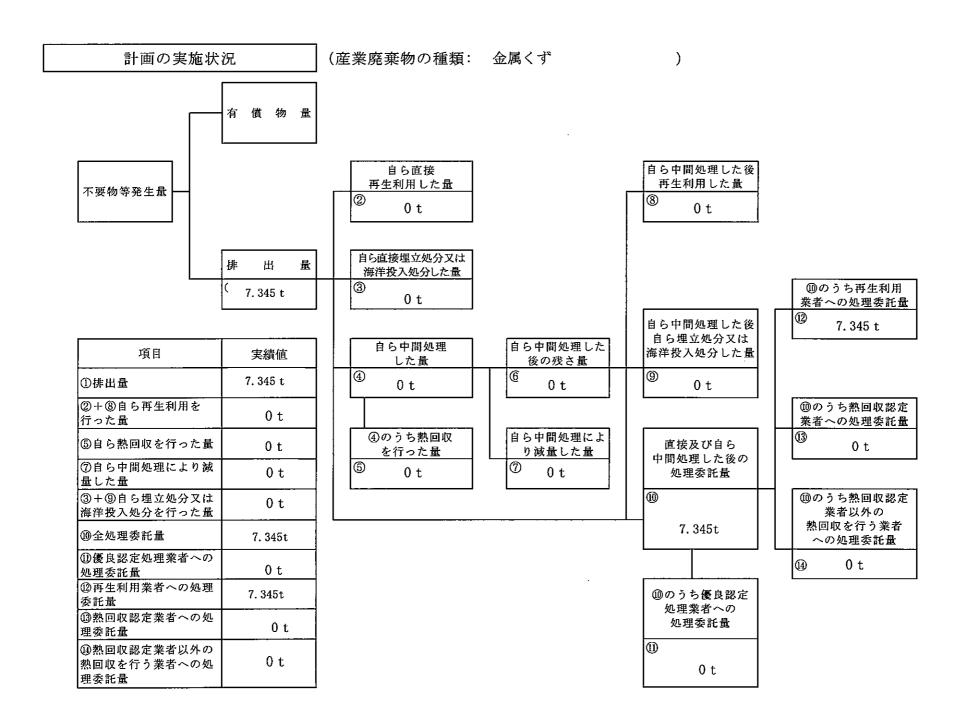
, . , .



. . . .

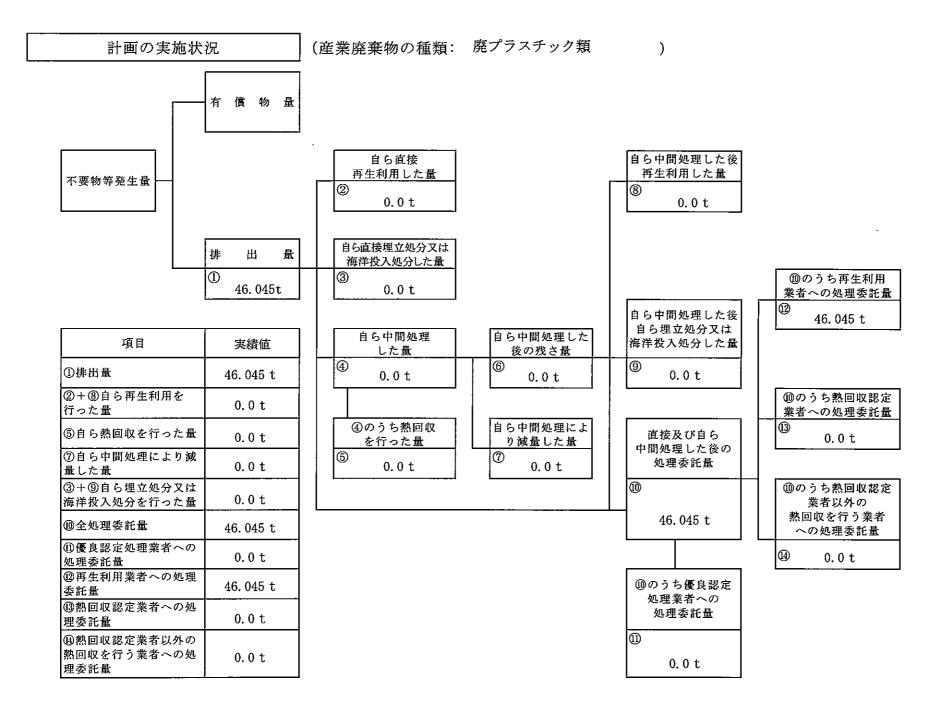


. . . .

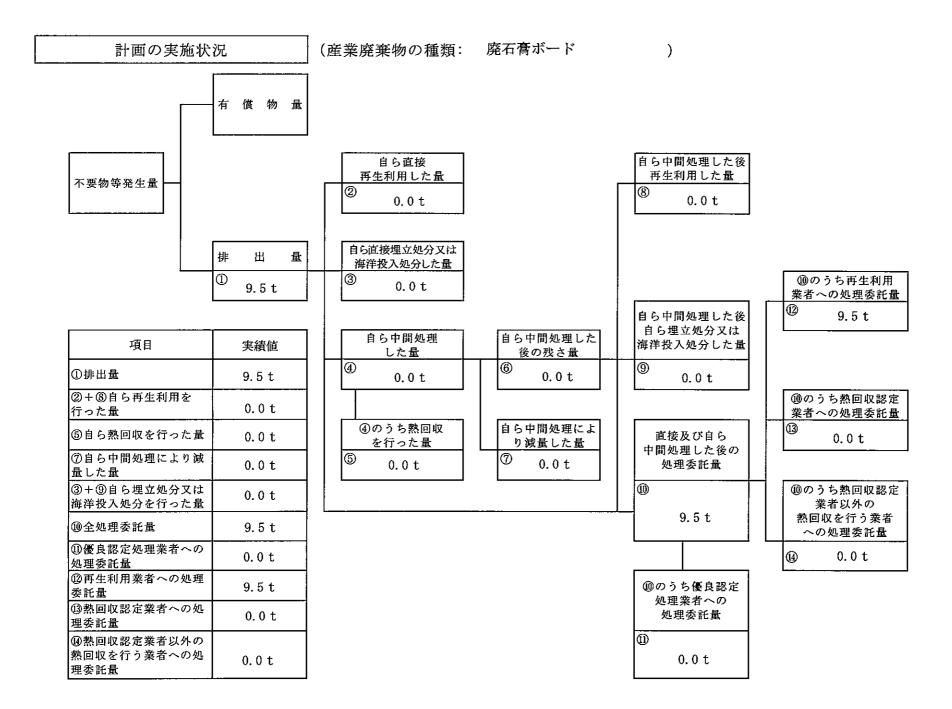


, , , , ,

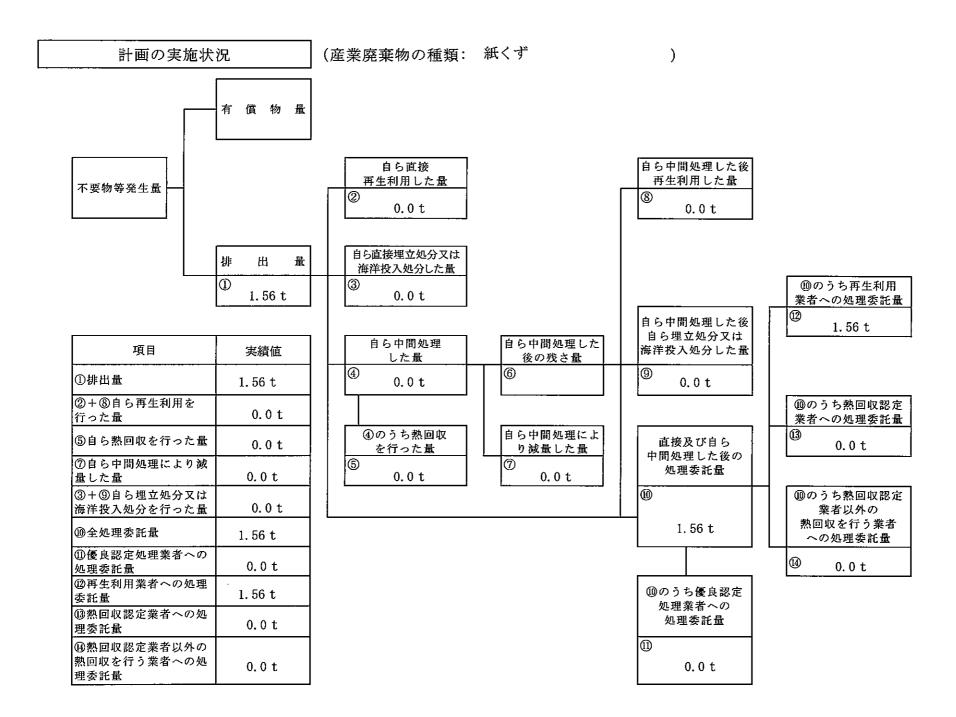
A CONTRACTOR



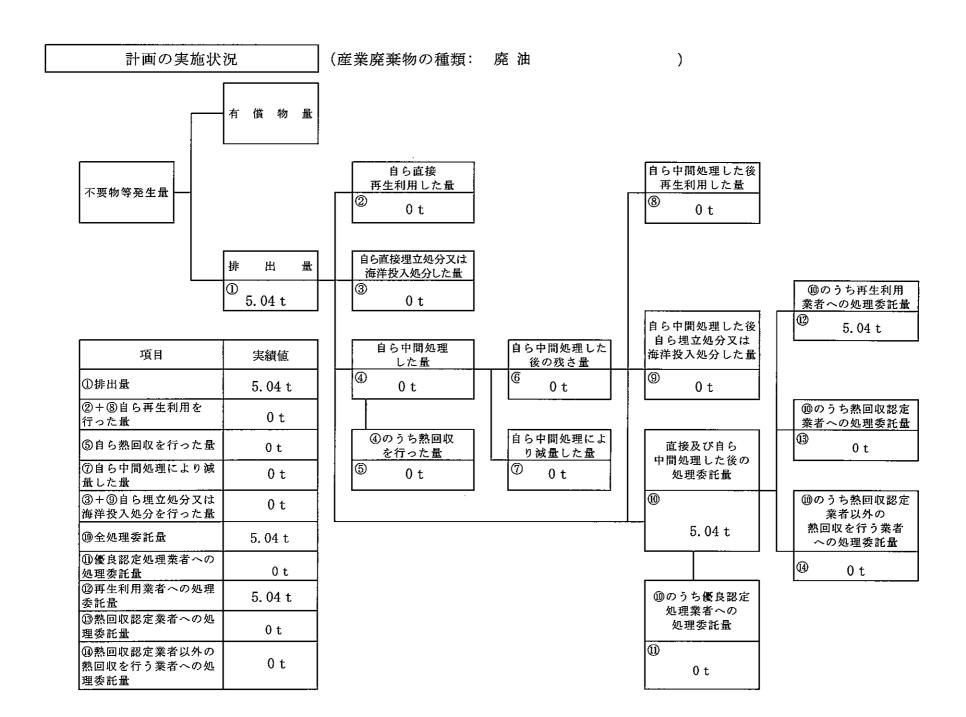
A CONTRACTOR



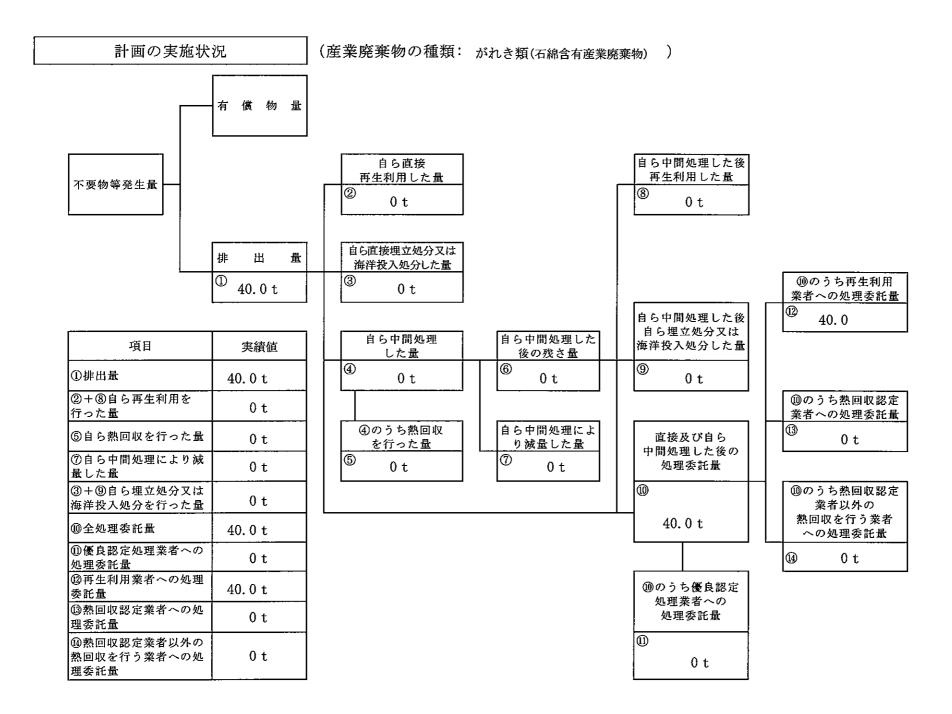
, , , , , , ,



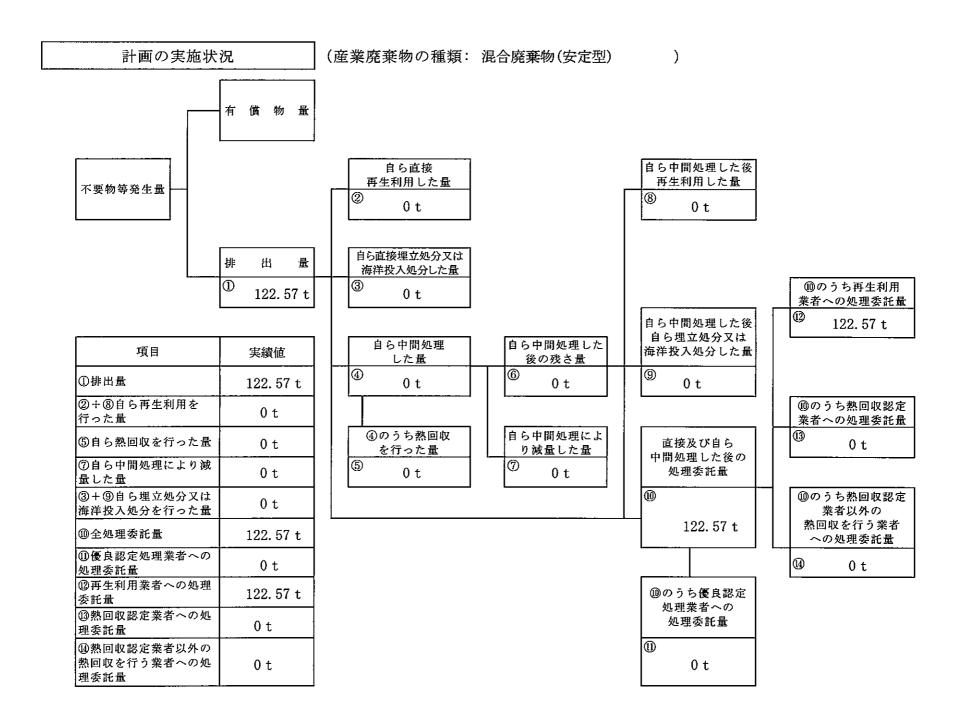
. . . .



.



.



, , , ,

Section 1

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に 記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から (14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量

- (14) ④欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者 への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値 を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産 業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。